甲南病院駐車場のお知らせ

新病院建設に伴い駐車場が減少し、大変ご迷惑をお掛けしております。
新春には、**近隣に32台**の駐車スペースを増やす予定です。

＜中央放射線部からのお知らせ＞

甲南病院、六甲アイランド甲南病院の各放射線部では、画像診断にも迅速に対応しております。
CT・MRI・DEXA検査等の必要な患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひご紹介下さい。

お問い合わせ先　甲南病院患者サポートセンター／TEL:078-851-0122　FAX:078-854-4158
六甲アイランド甲南病院患者サポートセンター／TEL:078-858-2322　FAX:078-858-2318

工事は着々とすすんでいます！

①工事全景

②鉄筋加工ヤード

新甲南病院　2022年竣工

『新甲南病院建設事業』への募金をお願いいたします

昭和9年開院より80有余年が経過し、甲南病院は今新しく生まれ変わろうとしております。高度な医療を皆様に提供するという使命感のもと、機能的で安全かつ快適性を重視する病院を目指してまいります。つきましては病院建設事業募金へのご支援、ご協力をいただけますようお願い申しあげます。

《 お問い合わせ先 》事務局総務部 078-854-4072

甲南病院
〒658-0064 兵庫県神戸市東灘区鴨子ヶ原1-5-16
TEL:078-851-2161（病院代表）
TEL:078-854-4370（地域医療連携室/患者サポートセンター）

六甲アイランド甲南病院
〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中2-11
TEL:078-858-1111（病院代表）
TEL:078-858-2322（地域医療連携室/患者サポートセンター）

発行・お問い合わせ　法人本部 医療本部 地域医療連携推進部　TEL:078-854-4017

企画協力・デザイン・印刷　兵田印刷工芸株式会社

一般財団法人 甲南会　甲南病院／六甲アイランド甲南病院

『地域の皆様と心を通わす』

甲南通信

2017 November No.04

［NEW］

脳外科が増員・強化されました。

［特　集］

下肢の潰瘍・壊疽は、診療科横断チームが担当します！

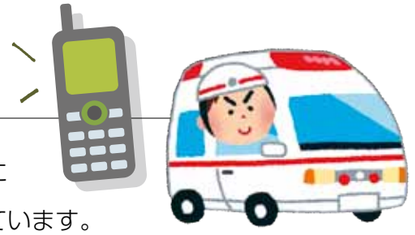
［チーム診療 Information］

◎内視鏡治療のオンコール体制を開始しました。
◎肝胆膵外科では高難度手術が増加しています。

Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構

消化器内科のご案内

内視鏡治療のオンコール体制、強化しました。



甲南病院と六甲アイランド甲南病院は、地域の方々の急病に迅速に対応すべく、救急患者様の積極的受け入れを行っています。

救急受診を必要とされる疾患群の中でも、消化管出血（吐血、下血）は、出血の状況によっては循環動態の激しい変化から生命の危険な状態に陥ることがあり、特に迅速な対応が要求されます。

これまでも時間内救急や、二次救急当番日を中心に、消化管出血に対応してきましたが、今年度消化器内科医を増員しパワーアップしましたので、10月1日から時間外の緊急内視鏡治療体制を強化しました。

甲南病院と六甲アイランド甲南病院は、両院で甲南病院グループとして力を合わせ、夜間休日のオンコール（呼出待機当番）制をしいて緊急内視鏡が必要な消化管出血にもさらに積極的に取り組んでいます。奇数日を六甲アイランド甲南病院で、偶数日を甲南病院で担当します（一部変更することあり※）。

甲南病院グループでは普段から高度な技術を要する内視鏡検査・治療を行っており、内視鏡的止血術にも熟達しています。必要な場合には他科との連携もスムーズに行っており、万全の体制で治療に当たらせていただきます。

▲ 甲南病院 消化器内科スタッフ

◎甲南病院
☎ 078-851-2161（代表）（偶数日）

▲ 六甲アイランド甲南病院 消化器内科スタッフ

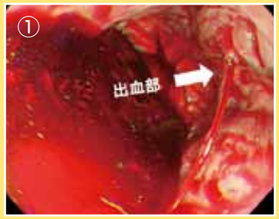
◎六甲アイランド甲南病院
☎ 078-858-1111（代表）（奇数日）

※ 二次救急当番日や祝日・年末年始などは担当病院が変更となっていることがありますが、必ずどちらかの病院が担当していますので、担当病院で対応させていただきます。

消化管出血をきたす主な疾患：

【上部消化管】胃十二指腸潰瘍、急性胃粘膜障害、食道静脈瘤破裂、マロリーワイス症候群、腫瘍からの出血 など
【下部消化管】大腸憩室出血、虚血性腸炎、直腸潰瘍、腫瘍からの出血、大腸ポリープ切除後の出血 など

【胃角の巨大潰瘍からの出血症例】
潰瘍底に露出血管（矢印）を認め、HSE局注法とクリップ法で止血した。



【食道静脈瘤破裂からの出血症例】
画面右上の静脈瘤から噴出性出血を認め、EVL（内視鏡的静脈瘤結紮術）で止血した。

消化管出血以外：

緊急内視鏡が必要な場合は、消化管出血以外にもあります。
薬のPTPシート、義歯、ケーキの上に載っている飾りなどの異物を誤飲した場合の内視鏡的異物除去、急性胃アニサキス症も緊急内視鏡での虫体除去が奏功します。幅広く対応しますのでご相談ください。

【薬のPTPシートを誤飲】
食道に引っかかっていたPTPシートを鉗子で除去した。

【急性胃アニサキス症】
胃粘膜に刺入しているアニサキスを発見、鉗子で除去した。

肝胆膵外科のご案内

肝胆膵外科は心技一体のチームです。

甲南病院新時代の外科診療を背負って

甲南病院の外科は本年1月より新体制となり、消化器手術の中でも最も難易度の高い肝胆膵外科がよそおいを変えました。言わずもがなですが具院長は国内でも指折りの肝胆膵外科医ですが、この領域の手術は一人ではどなたもできません。私と後藤先生はまさに「助さん」、「格さん」で甲南病院の外科をトップレベルに上げていると自負しています。私は直近では神戸大学や兵庫県立がんセンターをめぐり、いずれの病院でも難しい手術を多数担当してきました。甲南病院では今まで通り肝胆膵と消化管手術を行っています。

また、本年6月からは肝がん、膵腫瘍などにおける腹腔鏡下手術の施設整備が完了し肝がんではすでに開始し、膵腫瘍はご紹介を待っている状況です。

腹腔鏡下手術のエキスパート

甲南病院　外科 診療部長

千堂 宏義

日本肝胆膵外科学会高度技能指導医

日本外科学会 指導医・専門医
日本消化器外科学会 指導医・専門医
消化器がん外科治療認定医
日本肝胆膵外科学会評議員
日本内視鏡外科学会

ここからは肝臓、膵臓の外科切除について説明をさせていただきます。

ご存知の様に肝臓は内部に血管が無数に走っており、肝動脈、門脈などの流入血管から出口の肝静脈まで大小さまざまな血管が詰まった臓器です。肝臓は気軽に切っていくと危険で痛い目に会います。手際よく丁寧な血管処理をしないと要らぬ出血をさせたり、始めは小さな出血でもとんでもない大出血につながり、患者さんを危険に落とし入れるリスクがそこかしこにあります。一方、膵臓は多くの臓器や主要な血管に囲まれていて、体の奥、背骨の前にある臓器なので手術は複雑になります。腹腔鏡による肝臓・膵臓手術を安全かつ確実に行うには、適応を見極めることと熟練した外科医チームが必須の条件です。

一般的な肝臓の開腹手術は、おなかを大きく逆L字型や逆T字型に切り、その下の筋肉も切開します。術後は傷の痛みが長引き、回復にも時間がかかります。腹腔鏡下手術のメリットとしては「創が小さい」「術後の痛みが少ない」「術後の回復が早い」という点で患者さんに負担の少ない手術と言えます。一方でデメリットとしては、開腹手術に比べて手術に時間がかかることです。腫瘍の場所、大きさ、性質によって腹腔鏡下手術が行える場合と行えない場合があります。腹腔鏡下手術をご希望の場合には腹腔鏡で手術ができるかどうかを見極めて決定させて頂きます。

最後に、いつも具先生の名札が目に入ると少し冗談を言いながら3歩下がって影を踏まずの？私ですが、自満できることが一つあります。それはこの私が具先生の「**メガネにかなって当院に引き抜かれた外科医である**」（具院長、いわく）と言う事です。

ここで少し説明をします！ そもそも肝胆膵の腹腔鏡手術とは…

胃がんや大腸がんなどの消化器系、子宮がんなど婦人科系、腎がんや膀胱がんなどの泌尿器系などさまざまな領域でがんの切除に用いられている腹腔鏡下手術ですが、肝胆膵では手術が複雑になる事が多かったため他の領域に遅れまだまだ普及していないのが現状です。しかし2010年に一部の腹腔鏡下肝切除術が、また2012年には良性腫瘍に対する一部の腹腔鏡下膵切除術が保険適応となりました。肝臓、胆道、膵臓などの手術は開腹でも難易度が高いため、心技一体の外科チームが必要です。甲南病院では私を始め専門医が集まり今年からどんな難しい手術も自前でできる体制となりました。

特 集

下肢の潰瘍・壊疽は、診療科横断チーム医療にお任せ下さい！

六甲アイランド甲南病院の形成外科・循環器内科ＩＶＲ（画像下治療）の専門医がチームを組んで最善を尽くします。

創傷外来について

毎月第2、4月曜日の午後に下肢創傷の初診および治療後フォローアップを目的とした創傷外来をおこなっています。創傷外来では、隣あう診察ブースで創傷を診る医者（形成外科医）および血流を診る医者（循環器内科医）の診察、技師による生理検査（ABI、皮膚灌流圧）、専門看護師によるアセスメントなどを効率よく行い、患者さまの負担軽減を目指しています。

▲六甲アイランド甲南病院　創傷外来スタッフ

このような患者さまをご紹介ください

- 足の指や骨突出部に痛いキズができて治らない
- 徐々に趾が紫、黒に変色してきた
- 足のケガや靴ずれが通常の治療をしてもいっこうによくならない

※閉塞性動脈疾患が原因の場合は緊急を要することが多いため、症状が進行している場合は、早急に専門医にご相談ください。

形成外科では

創傷外来では下肢にできた潰瘍全般を、診察対象としますが、その原因として動脈硬化などによる動脈性、下肢静脈瘤などによる静脈性、糖尿病神経障害などによる神経性などに分類され、その治療には多数の診療科の協力が必要となります。下肢潰瘍・壊疽の患者さまは、一般的に『キズがある』という観点から、まず形成外科の門戸をくぐり、そこから潰瘍の病因に応じて必要な診療科への介入依頼や治療の優先付けを行います。われわれ形成外科医は、たとえるならば『キズ』というゲートを見張るゲートキーパーとしての役割を担っています。

当科では可能な限り歩行機能を温存することを治療の基本方針にかかげ、外科的な手術療法、局所陰圧閉鎖療法などを併用した保存的治療、術後の足の変形に対する装具療法を行います。

写真：足背レベルでの皮膚灌流圧を測定しているところ。
創の治癒が期待できるか、血行再建が必要かの判定に用いる。

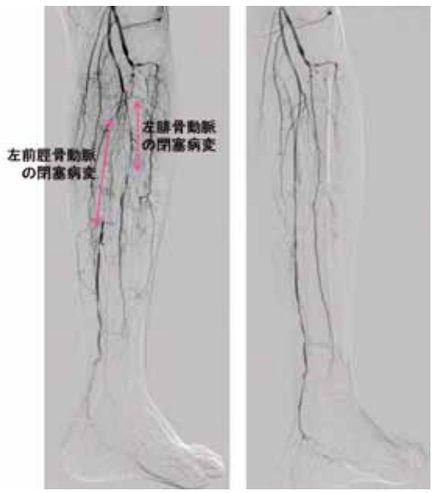
外科的治療

下の写真は、神経性、虚血性潰瘍を背景に感染を併発し、足壊疽をきたした症例です。可及的速やかにデブリードマンを施行後、下肢血行再建を行いました。

解放創として管理し感染をコントロールした後、局所陰圧閉鎖療法によって肉芽を十分に形成することができました。さらに分層植皮を行うことで、大切断することなく創は治癒し、また靴装具を作成することで独歩が可能になりました。

内科的治療

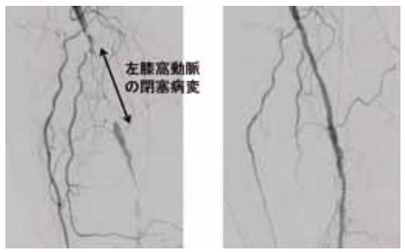
足の治りにくい傷は、動脈硬化性疾患や糖尿病などの基礎疾患を合併していることが多く、当院では特にこの分野に力を入れています。重症下肢虚血（CLI：Critical Limb Ishcemia）による下肢潰瘍に対しては、できる限り大切断術を回避し、歩行機能を温存するために、積極的に低侵襲なカテーテルによる血管内治療を行っております。当院の創傷外来では、創傷治癒のための局所的治療だけではなく、背景にある全身疾患の治療を各診療科で協力して行っていく体制を整えています。



【患部 血管造影】

＜治療前＞

＜治療2ヵ月後＞



【患部 血管造影】

＜治療前＞　＜治療後＞

診療科ニュース NEW

3人に増員され、診療内容が大幅に強化されました。

脳神経外科のご案内

私は前任の兵庫県立姫路循環器病センターを主とした脳神経外科病院で過去25年間勤務し、脳血管障害（＝脳卒中）の外科治療に携わって参りました。

脳神経の外科治療は大変繊細であり、特に脳血管の手術では熟練した技術が必要です。また、手術の安全性と確実性を保つことは当然の事、加えてなるべく患者様の体への負担を軽くし（低侵襲性）、傷が目立たなく（整容性）なるように心がけています。

脳卒中は脳の血行に異常をきたす疾患で、主に脳梗塞と脳出血に分けられます。脳は体内でも非常に多くの血液を必要とする反面、非常にもろい臓器です。脳卒中により障害を負った部位に応じた様々な症状が現れます。これまで、多くの脳卒中患者さんを診療するなかで、救命する事ができたにも関わらず、手足の麻痺や言語障害、重篤な方では寝たきりという重い後遺症が残る患者様もいました。

脳外科診療では、発症から間もない急性期から慢性期まで、可能な限り切れ目なく、長期にわたり診察し続けていく必要があります。さらに脳卒中のリスクをもつ患者様に対する予防的治療に重点を置き、皆様の健康な生活に寄与していくよう努めて参ります。

六甲アイランド
甲南病院
脳神経外科 診療部長
本岡 康彦
日本脳神経外科学会専門医及び指導医、
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医
日本脳卒中外科学会技術指導医

六甲アイランド
甲南病院
脳神経外科 部長
石原 洋右
日本脳神経外科学会、日本脳神経外科コングレス学会所属
日本脳神経外科専門医

六甲アイランド
甲南病院
脳神経外科 医長
堀　達雄
日本脳神経外科専門医

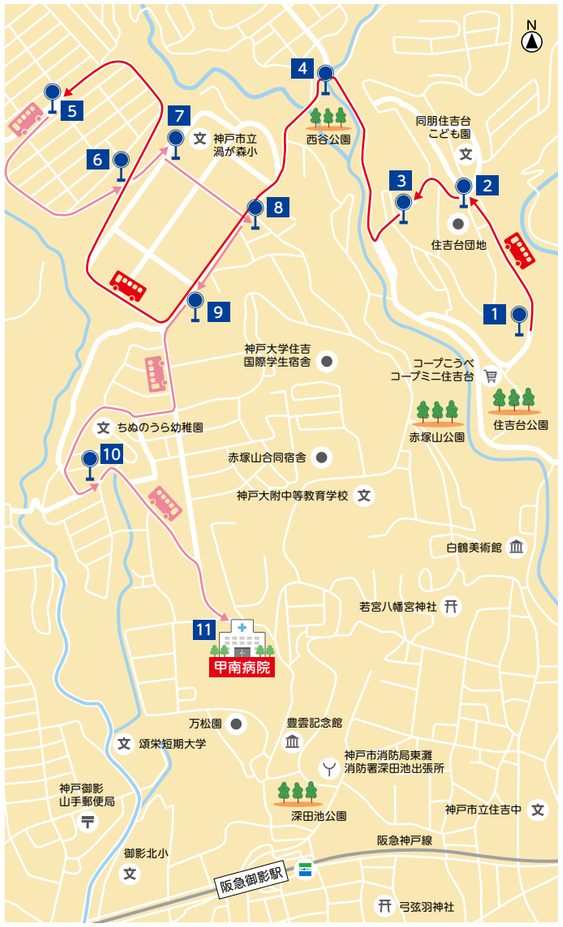
脳神経外科 外来担当医表

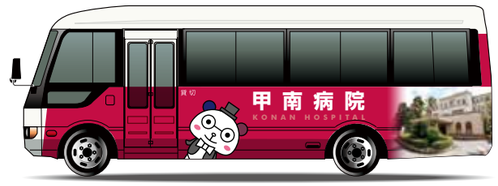
月	火	水	木	金
本　岡	石　原	堀	石　原	石　原

甲南病院 送迎ルート（北ルート）

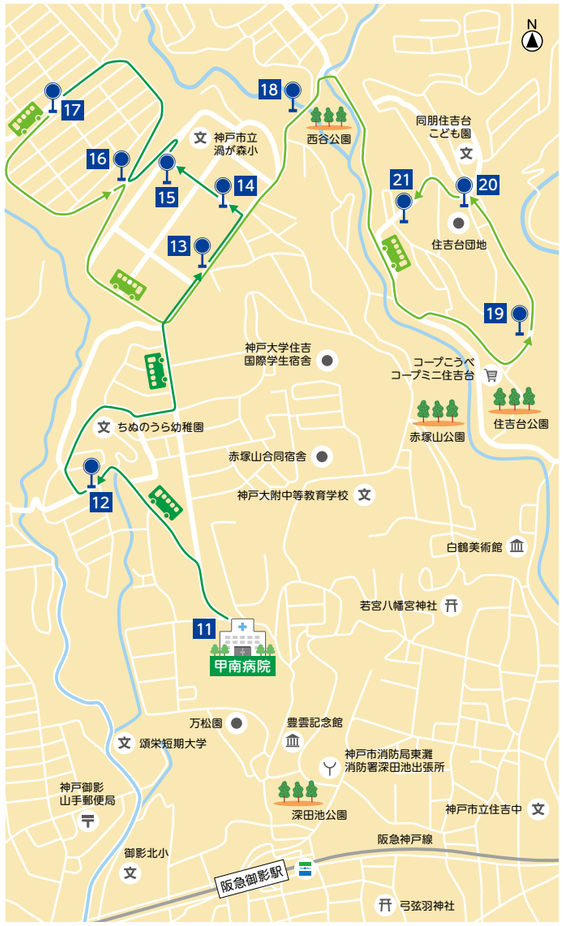
<2016年1月18日改定>

■ 住吉台・渦森台（往路）





■ 住吉台・渦森台（復路）



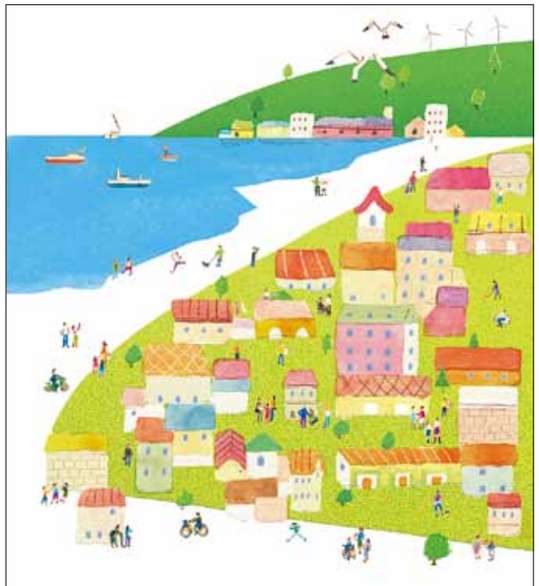
循環バス（北ルート）所要時間
- コープミニ住吉台⇒甲南病院 約15分
- 渦森台4丁目⇒甲南病院 約8分
- 渦森公園前⇒甲南病院 約5分

シャトルバス（北周り）の時刻表【PDF】▶

Be your partner! ～かもめ薬局は、あなたの『健康パートナー』です～

病気になる一歩手前の『未病』から、『ターミナルケア』まで…
患者様、地域の皆様と一生涯にわたるおつきあいを通して、一人ひとりの状態に応じたQOL（生活の質）を高める支援を行い続けること。私たちは、これこそが『かかりつけ薬剤師』＝『健康パートナー』であると考えています。

全ての病院・クリニックの保険調剤・在宅医療のことならお任せ下さい！
かもめ薬局 KAMOME PHARMACY 甲南店・御影健康館・他14店舗 http://www.triad-w.co.jp



想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA
竹中工務店
〒651-0086 神戸市中央区磯上通 7-1-8
TEL：078-265-3314

より良い明日へ
一歩先のサービスを
Kawasaki
Powering your potential
不動産事業
不動産の分譲・仲介・賃貸
引越斡旋
建設事業
住宅の新築・リフォーム、分譲住宅、
工場・事務所等施設の改修、
コンサルティング等
ビル管理事業
ビル管理業務
各種オフィスサービス業務
保険事業
損害保険、生命保険の代理店
レストラン事業
“四季交楽 然”（東京）
KLC カワサキ ライフ コーポレーション
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町１丁目１番３号 神戸クリスタルタワー
TEL．078-360-5400 FAX．078-360-5405 URL：http://www.kawasaki-life.jp
事業所：神戸 / 東京 / 岐阜 / 明石 / 坂出
KLCイメージキャラクター「ケルシー」

やすらぎの環境を
優しくサポート。
寝具リース／マットレスリース
白衣リース／カーテンリース
オペリネンリース／入院セットリース
各種販売／各種院内業務請負
清潔と安心をお届けして 124 年
小山株式会社
医療福祉事業部
〒630-8131 奈良市大森町 47 番地の 3
TEL 0742-22-4321
FAX 0742-22-4340
www.koyama-kk.co.jp